

年 月 日

交換留学修了届（2022年度）

フリガナ		学籍番号	
氏名	①	所属	学部 学科
ローマ字			

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

■基本情報

留学先国	アメリカ
留学先大学	ウェストジョージア大学
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	※記入例 1学期：4月上旬～7月下旬、2学期：9月中旬～2月上旬 1学期：8月上旬～12月上旬
学生数	13,510
創立年	1906年
留学先での所属学部	Business
留学時の学年	4年
留学開始・終了時期	2022年 8月 3日～ 2022年 12月 12日 （ 約4カ月）

■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
町は田舎であり、キャンパス周辺は自然に溢れておりました キャンパスの面積は安威キャンパスの3倍程度であり、ジムや図書館等様々な施設がありました。

② 留学中はどこに住んでいましたか？
a. 大学寮 (<input type="radio"/>): 何人部屋でしたか (2人) b. アパート (): 何人部屋でしたか (人) c. ホームステイ (): 何人部屋でしたか (人) d. その他 (): 具体的に :
③ 住環境はどうでしたか？
部屋は狭いですが、冷蔵庫や洗面台、電子レンジ、トイレ、シャワーが室内にあり、快適に過ごせました。また共有ルームにはTVやビリヤード台、キッチンがありました。
④ 現地のインターネット環境はどうでしたか？
Wi-Fi が完備されており、不便はありませんでした。
⑤ 食事はどうしましたか？
a. 大学・寮のミールプラン (<input type="radio"/>) b. 主に外食 () c. 自炊と外食が半々程度 () d. その他 () 具体的に :
⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？
様々な団体 (Campus、Outreach、BCM、ISAP 等) のイベントに参加し、交流を深めました。加えて、終日キャンパス内を散歩し、知り合いに会い話す機会を自ら作っていました。
⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？
主に友人とパーティーをする、ドライブへ行く等しておりました。
⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。
体調を崩した際に必要な薬や栄養ドリンクを大量に日本から持参しました。

⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。
車が無ければ生活が出来ないと言っても過言ではない地域ですので、車を持っている友人を優先的に作ることをお勧めします。
⑩ どのような保険に加入しましたか。（ ）に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険 (○) b. 個人の保険のみ () c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ()
⑪ 予防接種は必要でしたか。（ ）に○をつけてください。
a. はい (○) 具体的に：Measles, Mumps, Rubella, Varicella, Whooping cough b. いいえ ()
⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？
ありません
⑬ 大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？
可能
⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？
ISAP オフィスの職員に相談しました
⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？
友人からの情報を収集しました

■留学先での学習について

① 留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。 ※ 詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします
<ul style="list-style-type: none"> • Principles of Accounting I • Business Communication • Principles of Accounting II • Corporate Finance

■留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。
主に英会話力が伸びました。常に英語でコミュニケーションを取らなければならない為、必然的に英語力が伸びたと感じております。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
多様性を受け入れる力がついたと思っています。留学先には様々な国籍の学生（フランス、ウルグアイ、ドイツ、韓国等）がおり、それぞれの文化を尊重し合い生活することで、そのような力がついたと考えております。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
金銭面等で留学へ踏み切れない方もいるかと思いますが、留学先での経験は何にも代えがたい素晴らしいものです。後悔はしないと思います。是非留学へ行ってみませんか。

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Principles of Accounting I	会計学原理 I
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	2022/8/10～2022/12/2
単位数	3
本学での単位認定状況	不明
授業形態	講義法
授業時間数	2 時間/週
担当教授	J. Colley
授業内容	主に商業簿記
試験・課題など	1 か月に一回試験あり
学習成果（自由記入）	基礎的な簿記の内容を振り返りながら、英語に慣れることができました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Principles of Accounting II	会計学原理 II
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	2022/8/10～2022/12/2
単位数	3
本学での単位認定状況	不明
授業形態	講義法
授業時間数	2 時間/週
担当教授	A. Hollingsworth
授業内容	主に工業簿記
試験・課題など	1 か月に 1 度試験あり
学習成果（自由記入）	工業簿記に関する知識を、具体例を交えながら学ぶことができ、知識を深めることができました。

■ 学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Corporate Finance	企業金融
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	2022/8/10～2022/12/2
単位数	3
本学での単位認定状況	不明
授業形態	講義法
授業時間数	1 時間/週
担当教授	H. Bono
授業内容	企業の金融活動について
試験・課題など	1 か月に 1 度試験あり
学習成果（自由記入）	負債の評価方法等、専門性の高い金融知識を学ぶことができました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Business Communication	ビジネスコミュニケーション
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	2022/8/10～2022/12/2
単位数	3
本学での単位認定状況	不明
授業形態	ディスカッション
授業時間数	2時間/週
担当教授	S. Lee
授業内容	ビジネスの立案等を通じて、コミュニケーション方法を学ぶ
試験・課題など	1か月に1度試験あり、1週間に一度課題あり
学習成果（自由記入）	ディスカッションを通じて、英語のビジネスレベルのコミュニケーションを学ぶことができました。

■ 留学費用について

留学費用項目	現地通貨	日本円（換算）	現地通貨：ドル	円換算：1ドル=¥148
			その他（備考欄）	
授業料				
滞在費	3500 \$	518,000		
食費	3,000 \$	444,000		
図書費				
学用品費				
教養娯楽費	700 \$	103,600		
被服費				
医療費				
保険費		76,000		日本円で支払い
渡航旅費（航空運賃・空港税など）		420,000		〃
雑費		150,000		〃（海外SIM、通信費、渡航前買物等）
その他	1,200 \$	177,600		留学先大学保険
その他	340 \$	50,320		ホテル代（行き帰り）
その他		60,000		渡米前ワクチン
合計		1,999,520		

以上

本学学生の個人的な質問等に回答していただける方、また卒業後のフォローアップ調査に協力いただける方は、下にお名前と連絡先をご記入ください。ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には利用致しません。

学籍番号	
氏名	
メールアドレス (長期使用のもの)	